

シュローダー・

エマージング・ソブリン債券（現地通貨建て）ファンド（毎月決算型）

追加型投信／海外／債券／自動けいぞく投資可能／毎月決算型

作成基準日：2018年9月28日

※当ファンドは、2018年11月15日に繰上償還となりますので、9月28日基準のレポートをもちまして、月次レポートは最終のご報告とさせていただきます。これまで当ファンドをご愛顧いただきまして誠にありがとうございました。

設定日	2007年4月27日
信託期間	2018年11月15日まで
決算日	毎月15日(当該日が休業日の場合は翌営業日)
信託報酬	ファンドの日々の純資産総額に対して年率1.5984%（税抜1.48%）

基準価額	4,946円
純資産総額	285(百万円)
組入銘柄数	49銘柄

基準価額および純資産総額：ヘビーファンドベース
組入銘柄数：マザーファンドベース

■ 分配実績（1万口当たり、税引前）

決算期	分配金
第133期(2018年5月15日)	20円
第134期(2018年6月15日)	20円
第135期(2018年7月17日)	20円
第136期(2018年8月15日)	20円
第137期(2018年9月18日)	20円

直近1年間累計	240円
設定来累計	5,220円

・運用状況によっては分配金が支払われない場合があります。

■ 設定来の基準価額の推移



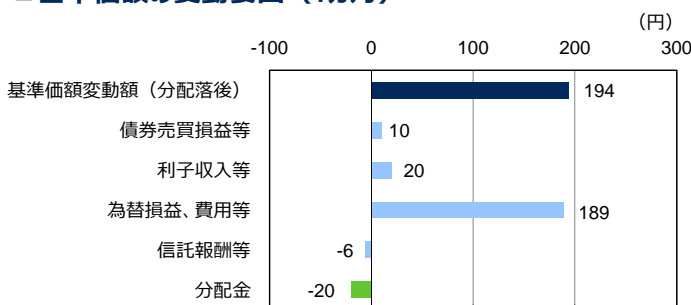
・分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものと計算しています。

■ 基準価額（税引前分配金再投資）の騰落率

ファンド	1か月	3か月	1年	3年	設定来
ファンド	4.52%	0.25%	-8.38%	3.81%	6.80%

- ・騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。
- ・税引前分配金を再投資した基準価額の騰落率です。
- ・基準価額は信託報酬控除後の価額です。信託報酬率については、上記「信託報酬」欄をご参照ください。

■ 基準価額の変動要因（1か月）



・上記変動要因は委託会社独自の見解に基づき行った試算です。

■ ファンドの特性値

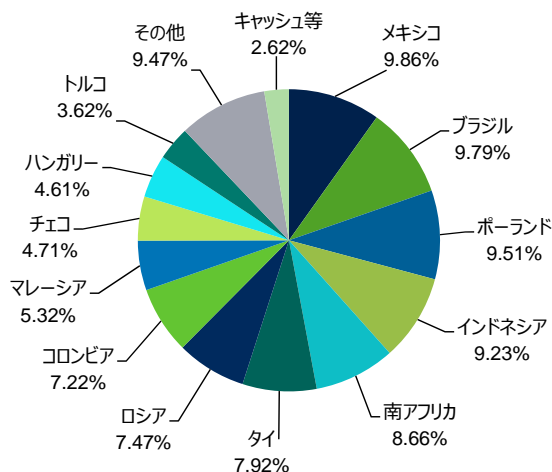
	ファンド
デュレーション（年）	4.36
平均最終利回り	6.50%
平均直接利回り	6.14%
平均格付	BBB

- ・マザーファンドベース
- ・平均格付はMoody's、S&Pの格付の高い方に基づき算出しています。
- ・平均格付とは、当ファンドが保有するマザーファンドにおける組入資産の信用格付を加重平均したものであり、当ファンド自体の信用格付ではありません。
- ・利回りの計算は委託会社の見解に基づき行っています。

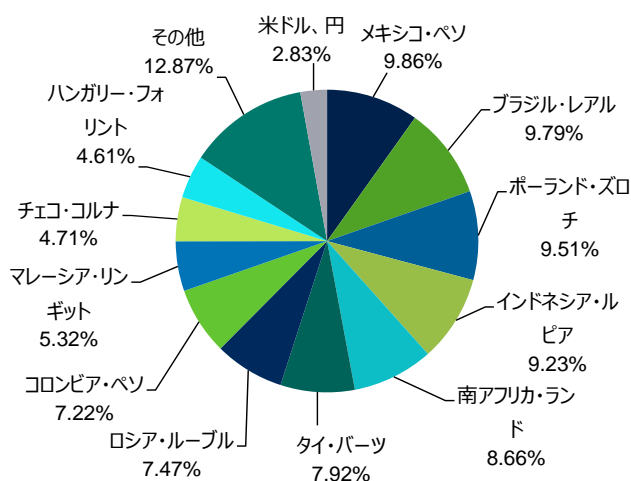
上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。最終ページの「本資料に関するご留意事項」を必ずご参照ください。

■ファンドの組入状況

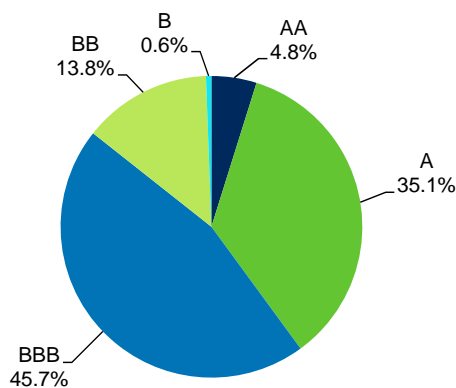
債券（国／地域別）比率



通貨（国別）比率

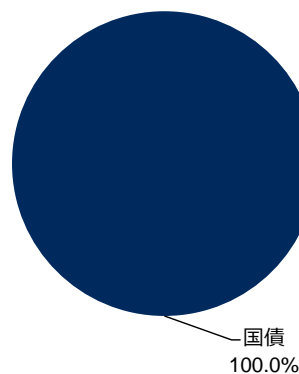


債券格付別比率



- キャッシュ含まず
- 格付けはMoody's、S&Pの格付の高い方を採用しています。

債券種別比率



- キャッシュ含まず

■組入上位銘柄

順位	銘柄名	国／地域	クーポン	償還日	通貨	投資比率
1	ブラジル国債	ブラジル	10.00%	2021/1/1	ブラジル・レアル	5.95%
2	インドネシア国債	インドネシア	5.625%	2023/5/15	インドネシア・ルピア	5.17%
3	メキシコ国債	メキシコ	6.50%	2022/6/9	メキシコ・ペソ	5.09%
4	チェコ国債	チェコ	0.45%	2023/10/25	チェコ・コルナ	4.71%
5	コロンビア国債	コロンビア	7.75%	2021/4/14	コロンビア・ペソ	4.66%

※この資料に記載されている構成比を示す比率は、全てマザーファンドベースです。

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。最終ページの「本資料に関するご留意事項」を必ずご参照ください。

シュローダー・

エマージング・ソブリン債券（現地通貨建て）ファンド（毎月決算型）

追加型投信／海外／債券／自動けいぞく投資可能／毎月決算型

作成基準日：2018年9月28日

■ ポートフォリオの構成

	国名	平均終利	平均直利	格付け	債券（国別） 比率	為替ハッジ	通貨（国別） 比率	参考指数 構成比率
アジア地域								
	マレーシア	3.7%	3.6%	A	5.3%	0.0%	5.3%	5.9%
	インドネシア	8.1%	6.9%	BBB-	9.2%	0.0%	9.2%	9.5%
	タイ	2.6%	2.9%	A-	7.9%	0.0%	7.9%	8.4%
	フィリピン	5.2%	5.0%	BBB	0.5%	-0.2%	0.3%	0.3%
中南米地域								
	ペルー	4.8%	5.5%	A-	2.9%	0.0%	2.9%	3.1%
	メキシコ	7.9%	7.3%	A-	9.9%	0.0%	9.9%	10.0%
	チリ	3.7%	5.3%	AA-	2.5%	0.0%	2.5%	2.6%
	コロンビア	5.4%	6.4%	BBB	7.2%	0.0%	7.2%	7.4%
	ブラジル	8.8%	9.8%	BB-	9.8%	0.0%	9.8%	10.0%
	アルゼンチン	23.0%	20.3%	B+	0.6%	0.0%	0.6%	0.6%
	ウルグアイ	10.3%	9.8%	BBB	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%
	ドミニカ共和国	-	-	BB-	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
東欧地域								
	チェコ	1.8%	0.5%	AA	4.7%	0.0%	4.7%	4.8%
	ハンガリー	3.3%	3.1%	BBB-	4.6%	0.0%	4.6%	4.7%
	ルーマニア	3.5%	3.5%	BBB-	2.8%	0.0%	2.8%	3.0%
	ロシア	8.0%	7.7%	BBB	7.5%	0.0%	7.5%	7.5%
	ポーランド	2.1%	1.6%	A-	9.5%	0.0%	9.5%	9.7%
	トルコ	21.2%	15.0%	BB-	3.6%	0.0%	3.6%	3.4%
アフリカ・中東地域								
	南アフリカ	9.5%	9.2%	BB+	8.7%	0.0%	8.7%	8.6%
現金・その他								
					2.6%		2.8%	
合計		6.5%	6.1%	BBB	100.0%		100.0%	100.0%

- ・ 格付けは債券発行国別にS&P社自国通貨建て長期債務格付けに従い分類。
- ・ 利回りの計算は委託会社の見解に基づき行っています。
- ・ 参考指数構成比率は2018年9月3日現在の数字を使用しています。

■ 市況動向

	国名	債券利回り (参照インデックス・ベース)			為替(対円)		
		8月末	9月末	変化幅	8月末	9月末	変化率
アジア地域							
	マレーシア	4.06%	4.07%	0.02%	27.02	27.39	1.37%
	インドネシア	8.23%	8.17%	-0.06%	0.0076	0.0076	0.00%
	タイ	2.81%	2.85%	0.04%	3.39	3.51	3.54%
	フィリピン	5.92%	6.43%	0.51%	2.07	2.10	1.45%
中南米地域							
	ペルー	5.52%	5.68%	0.17%	33.57	34.39	2.44%
	メキシコ	7.93%	7.94%	0.02%	5.81	6.04	3.96%
	チリ	4.78%	4.82%	0.04%	0.1636	0.1719	5.07%
	コロンビア	6.55%	6.59%	0.04%	0.0366	0.038	3.83%
	ブラジル	10.41%	10.07%	-0.34%	26.74	28.28	5.76%
	アルゼンチン	24.71%	23.81%	-0.91%	2.88	2.86	-0.69%
	ウルグアイ	11.43%	10.47%	-0.96%	3.43	3.44	0.29%
	ドミニカ共和国	8.90%	9.05%	0.15%	2.23	2.27	1.79%
東欧地域							
	チェコ	1.82%	1.95%	0.13%	5.02	5.14	2.39%
	ハンガリー	2.50%	2.62%	0.12%	0.3958	0.4082	3.13%
	ルーマニア	4.31%	4.34%	0.02%	27.86	28.35	1.76%
	ロシア	8.40%	8.25%	-0.15%	1.62	1.73	6.79%
	ポーランド	2.57%	2.62%	0.04%	30.13	30.95	2.72%
	トルコ	23.97%	20.04%	-3.94%	16.43	18.90	15.03%
アフリカ・中東地域							
	南アフリカ	9.55%	9.60%	0.06%	7.55	8.04	6.49%
参考指数		6.62%	6.62%	0.00%			

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。最終ページの「本資料に関するご留意事項」を必ずご参照ください。

シュローダー・ エマージング・ソブリン債券（現地通貨建て）ファンド（毎月決算型）

追加型投信／海外／債券／自動けいぞく投資可能／毎月決算型

作成基準日：2018年9月28日

<参考指数> JPモルガン・ガバメント・ボンド指数 エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）



2007年4月27日を10,000として指数化

デュレーション（年）	5.13
平均最終利回り	6.62%
平均直接利回り	-
平均格付け	BBB

1ヵ月	3ヵ月	1年	3年	設定来
5.16%	1.39%	-6.23%	11.36%	35.97%

出所：Datastream, JP Morgan

■ 月次コメント

【市場環境】

当月、参考指数であるJPモルガン・ガバメント・ボンド指数エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）※のリターンは+5.16%でした。7-9月の新興国市場は前四半期に引き続きボラティリティの高い期となり、8月はアルゼンチン、トルコ危機を受けて新興国市場は急落しましたが、9月には反発しました。米ドル建てソブリン債及び米ドル建て社債指数は+1.77%、+0.94%、現地通貨建て債券指数も+2.59%とそれぞれ上昇しました。8月、トルコは対外債務問題が債券価格下落を引き起こし、指数構成国において最も軟調となった国のひとつですが、9月には反発し、米ドル建てソブリン債指数及び社債指数、現地通貨建て債券指数のいずれの構成国内においても最も堅調となりました。

※JPモルガン・ガバメント・ボンド指数エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託会社が独自に円換算し、参考指数としています。

【運用概況および運用方針】

当月、ファンドのリターン（円ベース）は+4.52%となりました。月末時点での債券の組入比率は97.4%、組入銘柄数は49銘柄となりました（いずれもマザーファンドベース）。ファンドの組入状況については2ページを、ポートフォリオの構成については3ページをご覧ください。

ファンドにおいては、デュレーションを参考指数対比0.72年短めで維持しています。9月、タイ、マレーシアを中心にアジアのデュレーションを削減し、参考指数対比で短めとしました。一方、ロシアのデュレーションを引き上げ、東欧については、参考指数対比でわずかに短めとしています。

【今後の見通し】

9月下旬に差し掛かり、2つの点において金融市場は壁にぶつかりました。1つ目は、米国経済は短期的に減速し始めるとみられること、そして2つ目は米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げサイクルが最終段階に入り、終了時期が視界に入ってきたということです。これらの点は、短期的には新興国市場にとってマイナスですが、一方で、長期的な好機が近づいて来ているとの見方ができると考えます。

米ドル指数は9月26日の米連邦公開市場委員会(FOMC)会議後の1週間で約1.5%上昇しました。これは、利上げが米ドル高を正当化すると市場が信じたことが背景にあると言えます。加えて、FRB議長の「中立金利まで長い道りがある」との発言を受けて米国30年債利回りが急上昇しました。これにより米国債のイールドカーブはスティープ化し、10年国債利回りは7年ぶりの高水準となりました。現在、あらゆる米ドル建て債券は、長期債の利回り上昇の環境に適応する必要があり、新興国市場も例外ではありません。

しかしながら、前回の米ドル高サイクル(2013-2016年)は、2016年2月のイエレン前FRB議長の「金融政策はあらかじめ決められた軌道に乗っているわけではない」との発言をきっかけに終わりを迎えたと考えており、エマージング債券市場はその後長期的な上昇局面に転じました。今回も米国株式市場へのストレスをきっかけに市場環境が転換する可能性があり、投資家がエマージング市場へ資産を振り向けるべきタイミングが近づいていると見ています。

ファンドでは引き続き各国のマクロ経済指標、財政収支、中央銀行の動向などを注視し、割安と判断される債券が現れた場合、慎重に組入れを行う方針です。

シュローダー・ エマージング・ソブリン債券（現地通貨建て）ファンド（毎月決算型）

追加型投信／海外／債券／自動けいぞく投資可能／毎月決算型

作成基準日：2018年9月28日

■ファンドの関係法人

委託会社：シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社 [設定・運用等]
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第90号
 加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社 [信託財産の管理等]

販売会社：販売会社については、下記ご参照（五十音順）。 [募集の取扱い等]

金融商品取引業者等の名称	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
S M B C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SB証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社関西アーバン銀行	登録金融機関 近畿財務局長（登金）第16号	○		○	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第181号	○	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

<解約対応のみ>

野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○
八十二証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第21号	○	○		

本資料に関するご留意事項

■本資料は、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社（以下「弊社」といいます。）が設定した投資信託に関する商品説明資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。■投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元金および利息が保証されている商品ではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託は、銀行等登録金融機関でお申込みいただいた場合は、投資者保護基金の支払対象ではありません。■本資料に示されている運用実績、データ等は過去のものであり、将来の投資成果等を示唆あるいは保証するものではありません。投資資産および投資によりもたらされる収益の価値は上方にも下方にも変動し、投資元本を毀損する場合があります。また外貨建て資産の場合は、為替レートの変動により投資価値が変動します。■本資料は、作成時点において弊社が信頼できると判断した情報に基づいて作成されておりますが、弊社はその内容の正確性あるいは完全性について、これを保証するものではありません。■本資料中に記載されたシュローダーの見解は、策定時点で知りうる範囲内の妥当な前提に基づく所見や展望を示すものであり、将来の動向や予測の実現を保証するものではありません。市場環境やその他の状況等によって将来予告なく変更する場合があります。■本資料中に個別銘柄についての言及がある場合は例示を目的とするものであり、当該個別銘柄等の購入、売却などいかなる投資推奨を目的とするものではありません。また当該銘柄の株価の上昇または下落等を示唆するものでもありません。■本資料中に含まれる第三者機関提供のデータは、データ提供者の同意なく複製、抽出、あるいは使用することが禁じられている場合があります。第三者機関提供データはいかなる保証も提供いたしません。第三者提供データに関して、本資料の作成者あるいは提供者はいかなる責任を負うものではありません。■お申込みの際は、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。